

博士

企業

未来の社会に

博士の力を。



新たな
キャリアパスの
可能性と出会える!

研究の活かし方の
ヒントが得られる!

博士への
多様な期待を
知る!

参加者大募集!

2026年8月25日(火) 9:30~18:00

博士後期課程学生・ポストドクターのための

第16回

企業と博士人材の交流会

7

PRセッション 7月～

交流セッション 8月25日(火)



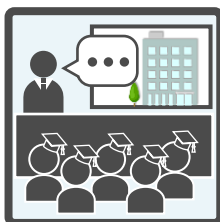
特設サイト「[企業と博士人材のPRサイト](#)」に、研究や自分自身をPRする1~3分の動画(必須)や、ポスター、自己PR書等をアップロードします。参加企業の担当者が期間中に閲覧します。参加企業もPR動画や企業案内資料、イベントチラシ等をサイトに上げます。参加申込みをした博士人材は、期間中自由に閲覧できます。

会場 名古屋大学 東山キャンパス



9:30~12:00 博士人材のポスター発表

企業の方に向けてポスター発表を行います。動画では伝えきれなかった研究の魅力や面白さを存分にプレゼンしてください。



13:00~18:00 合同企業説明会

全参加企業の2分間プレゼンの後、各企業ブースに分かれて企業説明会を行います。思いがけない企業との出会いのチャンスです。

----- 参加企業情報は2026年7月中旬より、随時ホームページでご案内します! -----

対象

日本国内の大学や研究機関に所属する
博士後期課程学生・ポスドク・特任助教
●東海国立大学機構MNS次世代研究事業のRESEARDENTの必須活動の1つ「産業界と博士人材の交流イベント」に該当します。

※詳細は5/12に開催する事前説明会に参加してください。

参加方法

HPより申し込みください
https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/kouryukai2026_01/

申込締切 6月14日(日)



本交流会では、博士人材に注目している企業の方と直接お話することができます。多種多様な企業の業務や研究内容、企業が博士人材に求めることや期待することなどを理解するよい機会でもあり、“自分ができることや自分がやりたいことを伝えられる場”でもあります。また、この場でしか得られない情報を得ることができます。

企業への就職を考えている方だけでなく、来年度以降の就職に役立つ情報を得たい方、アカデミアで研究を続けていくことを考えている方も大歓迎です。

博士人材に着目している企業の研究開発担当者や人事担当者にあなただけの研究の面白さとあなた自身をあなたなりの方法でアピールしてみませんか？

スケジュール

① エントリー

☑ポスター要旨等の提出 **6/14**まで

ポスター要旨（日本語で200字以内）を提出。

② PRセッション@企業と博士人材のPRサイト（オンデマンド）

☑プロフィールの編集・公開 **7/31**まで ☑企業プロフィールの閲覧 **8/3**から

PRサイトに、PR動画（必須）や研究紹介・自己PR資料をアップロードし、プロフィールを編集する。編集が終わったら、プロフィールを公開。

PRサイトに公開された参加企業のプロフィールをチェック！
※7月中旬から順次公開予定

③ 交流セッション@名古屋大学東山キャンパス **8/25**

☑博士人材のポスター発表 **午前** ☑合同企業説明会 **午後**
・企業ショートプレゼン
・企業ブーストーク



博士人材のポスター発表



企業2分間プレゼン



企業ブーストーク

Q & A



Q

とても興味があります！もう少し詳しい説明が聞きたいです。

A

5月12日 12時より、本イベントの事前説明会をオンラインで開催します。参加申込をした方、これから申し込む予定の方、申し込もうか迷っている方、どなたでも参加できます。是非ご参加ください！
※参加予約はこちら>>https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/events/kouryukai2026_02/



Q

PR動画の作り方って、どうすればいいですか？

A

1~3分のPR動画を作成してください。キャリア教育室では、PR動画の作り方やプレゼンのコツを学ぶセミナー（基礎編:7/8・応用編:7/22）を開催します。是非ご参加ください。
※詳細はこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/information/2026/>



Q

どんな企業が、何社くらい参加しますか？

A

例年**30~50社**、大手から中小、ベンチャーまで博士人材を欲する様々な業種の企業が参加しています。今年度の参加企業を現在募集中です。決まり次第HPでお知らせします。
※昨年度の様子はこちら>><https://dec.nagoya-u.ac.jp/career/kouryukai/report2025/>



Q

ポスター発表は日本語ですか？英語でもOKですか？

A

留学生のみなさんにも、日本語での発表をお勧めします。日本企業は、日本語のできる留学生を欲しています。これから1年間日本語を勉強し、次年度の参加をお勧めします。英語でのプレゼンを希望される方は、「企業と博士人材の交流会 in English / Interaction between companies and PhDs in English」（11月4日開催※名大生限定）への参加をお勧めします。

2026年

8/25

企業と博士人材の交流会の **ここがおススメ!****おススメ①**

新たなキャリアパスの
可能性と出会える!

おススメ②

研究の活かし方の
ヒントが得られる!

おススメ③

博士への多種多様な
期待を知る!

昨年度の参加博士から、**後輩への熱いメッセージ**



肯定的な反応や応援をもらえるのでモチベーションにつながります。就職も考えるようになりました。

本イベントのように、選考以外の場で企業の方に自分の研究内容をプレゼンし、その**フィードバックを直接もらえる機会**は非常に貴重なので、就職活動の情報収集だけでなく面接の練習の場として本イベントを積極的に活用してください。

人文社会科学を専攻する大学院生ですが、ポスター発表では意外にも多くの企業様が聞いてくださり、**名刺も交換できた**ため良い経験になりました。また、他大学や他研究科の方が、参加者一覧を見て声をかけてくださり、**交流が生まれた点**も参加してよかったことです。

企業の方が真剣にお話を聞いてくださるので、**就活に対する漠然とした不安が少し減った**のではないかと思います。

特に修士合同の説明会ではなかなか研究の質問がしづらかったり、博士に関する質問がしづらい雰囲気がありますが、ここでは**周りの学生は博士課程なのでのびのびと質問できる**と思います。

いわゆる研究職や技術職ではなく、事務系総合職の就職というお話をさせていただきましたが、私が訪問した企業は事前のPRサイトやHPに事務系募集の記載があり、「**博士後期課程**」という強みを生かした**就職活動ができる**ことを確認できました。ブースや懇談の場でお話させていただき、さらに**就活を深める**ことができました。

悩んだら参加するのがおすすめです。絶対に就職する、といったほどの勢いがなくても、沢山の企業について知ることができる上、企業で働く研究者ならではの視点でディスカッションしてくださるので、何かしらの役には立つと思います。私は**興味を惹かれる企業さんと出会う**ことができ、就活へのモチベーションが上がりました。

幅広い業界の企業の方に自身の研究を聞いていただける機会は少ないため、今回の交流会に参加してよかったと思っています。

幅広い業種の企業の方々と、ポスター発表やショートプレゼン、説明会、茶菓を交えた交流会など、色々な形で交流を深められ、大変有意義な時間になりました。ポスター発表については、**異分野の方々にわかりやすく伝える練習**になり、**プレゼンの経験を積む**ことができ、とても勉強になりました。午後の部の企業の方々と交流では、本イベントのために特別にご用意いただいた資料や情報を得ることができ、また現場の方々から博士人材のご活躍を伺うことができ、とても貴重でした。

非常に貴重な経験で**文系でもかなり楽しめた**イベントでした。

企業の方と直接お話しできることはいいことだと思います。これをきっかけに就職活動なり、共同研究なりを始めるのもいいのかなと思いました。

